

授業科目名	臨床医学各論Ⅳ		科目コード	201021		
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学 年	2年	
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ）			
	実務経験内容 平成4年より病理専門医として病院に勤務 医師としての臨床経験を活かし、脳と神経の疾患、眼、耳、精神および行動の障害など感覚器疾患について理解させる授業を行う					
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間		
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須・選択・選択必修		単 位 数	1単位		
使 用 テキスト1	書 名	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
使 用 テキスト2	書 名	診療情報管理士教育問題集 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義・演習・実習					
＜授業の目的・目標＞ 各疾病について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学び、各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識の習得を目的とする。						
＜授業の概要・授業方針＞ 主として部位別、臓器別疾病分類となっている。脳と神経の疾患、眼、耳、精神および行動の障害など感覚器疾患について理解する。						
＜成績基準・評価基準＞ ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%						
＜使用問題集・注意事項＞						
＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞ ・関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」						

授業科目名		臨床医学各論Ⅳ
回	授 業 内 容	備 考
1	精神および行動の障害 1. 症状性を含む器質性精神障害	
2	2. 精神作用物質使用による精神および行動の障害	
3	3. 統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	
4	4. 気分[感情]障害	
5	5. 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	
6	6. 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 7. 成人のパーソナリティおよび行動の障害	
7	8. 知的障害<発達遅滞> 9. 心理的発達の障害	
8	10. 小児<児童>期および青年期に通常発達する行動	
9	神経系の疾患	
10	1. 中枢神経系の炎症性疾患 2. 主に中枢神経を障害する系統萎縮症	
11	3. 錐体外路障害および異常行動 4. 神経系のその他の変性疾患	
12	5. 中枢神経系の脱髄疾患 6. 挿関性および発作性障害	
13	7. 神経、神経根および神経そう<叢>の障害	
14	8. 多発(性)ニューロパチ<シ>およびその他の末梢神経系障害	
15	9. 神経筋接合部および筋の疾患	
16	10. 脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群 11. その他の障害	
17	確認テスト	
18	眼および付属器の疾患 1. 眼瞼、涙器および眼窩の障害	
19	2. 結膜の障害	
20	3. 水晶体の障害 4. 脈絡膜および網膜の障害	
21	5. 緑内障	
22	6. 硝子体および眼球の障害	
23	7. 視神経および視(覚)路の障害	
24	8. 眼筋、眼球運動、調節および屈折の障害	
25	確認テスト	
26	耳および乳頭突起の疾患 1. 外耳疾患 2. 中耳・乳頭突起疾患	
27	3. 内耳疾患	
28	4. 耳その他の障害	
29	確認テスト	
30	まとめ	